



「しばた」
を知って楽しみ、
「新しいしばた」
の町をつくる新聞

発行人 = 阿部 聡 平成26年11月25日号

発行所 / (有)アミックス
〒957-0021 新潟県新発田市五十公野 4837-6
tel 090-2733-3568 fax 0254-23-6946

菊水

そろそろ、
大人の旨さが
わかってきた。



菊水酒造株式会社 お問い合わせお客様相談室
〒957-0011 新潟県新発田市島湯750 0120-23-0101 FAX 0120-23-5254
www.kikusui-sake.com 受付時間/平日10:00~17:00 (土日祝日を除く) お酒は20歳になってから。

待機児童ゼロに向け 保育園こども園新設

平成27年度当初で今年の4倍、
待機児童165人と予想

新発田市ではこの4年間で、中学生まで

助成を拡大した「子ども医療費助成(中学生までの医療費無料化)」、3歳児から5歳児までの「第3子以降保育料無料化」、子育て世帯が買い物などをすると割引が受けられるなどの各種サービスが受けられる「子育て応援カード事業」などが実施された。また、公立保育園施設改修と私立幼稚園の認定こども園への移行による「待機児童解消」にもちからを入れてきた。

ところが、この4月には17人の待機児童が生じ、私立幼稚園の空き教室利用による一時預かりで対応した。しかし、本紙7月号既報の通り、東新町や富塚町地区を中心とした新規宅地造成により、この地区だけで244世帯が新築造成され、そのうちの170世帯が市外から転入したこともあって、この10月1日現在で、なお38人の待機児童が生じた。また、来年の4月からは政府肝いりの「子ども・子育て支援新制度」が実施されると、保育条件が緩和されるため、3歳未満児の待機児童は165人になると予測された。

国の「子ども・子育て新制度」で、
保育が必要な事由Ⅱ入園条件緩和

待機児童増加は244の新築世帯は子ども

もを持つ若い夫婦の多いことが原因の第一に数えられるが、むしろ来年4月施行予定の「子ども・子育て支援新制度」が待機児童数増の大きな理由だ。

この制度は安心して楽しく子育て出来るように、施設の数、質の向上を支援するのが主な目的だ。具体的には認定こども園の増設などにより、全国で40万人の待機児童の新たな受け皿を確保する。とくに未滿児待機児童の受け皿を増やす具体策が数多く盛り込まれている。さらに、3歳児をみる職員数を、現在子ども20人に対して職員1人なのに対して、子ども15人に対して職員1人にするなど、質の向上も併せて行っている。これらはすべて費用がかかるが、その一部を国が補助するというのだ。

新発田市の喫緊の課題は来年4月に生じるとみられる165人の待機児童の解消だ。保育園やこども園の保育部には「保育を必要とする事由」が認められなければ受け入れられない。就労、妊娠出産、保護者の疾病障害、親族の介護などがその事由にあたるが、新制度では要件が大幅に緩和される。例えば、パートタイムを含むすべての就労・就学、求職活動・起業準備なども場合の「保育を必要とする事由」に含まれることになったのだ。この制度の詳細は内閣府のホームページで見られるが、保育料や認定条件等運用は市に任されているので、問い合わせは市ごと課まで。

27年度当初見込み165人の待機児童、
保育園・こども園新設で受け皿づくり

市ではこれらの事態を見越して今年度は

市立保育園3園の設備改修し、来年度採用の保育士13人を確保した。さらに、わかば幼稚園の認定こども園への移行とあわせて定員は153人増となる。それでも、予想される待機児童をすべて受け入れることはできない。

そこで10月4日、市は市議会全員協議会で、来年度当初で待機児童は165人になるとの見込みを報告し、その解決策として二つの新たな対策を提案した。

一つは世帯数・人口増加が著しい住吉小学校校区に0~5歳児が入園できる民間の幼保連携型認定こども園(定員160人程度)を公募し、平成28年4月開園を目指すとした。土地は事業者が用意するものとし、建設(施設整備)補助金は「新潟県安心こども基金事業補助金」を活用する予定だ。

もう一つは、市街地およびその周辺に0~2歳児が入園出来る民間の保育園を誘致するとしている。これは2~3施設(定員20人以上、60人以下)程度で合計定員120人程度で、平成28年4月~10月の開園を目指すとしている。土地は事業者が用意するものとし、建設(施設整備)補助金はない。ただし、運営に関しては現在の私立保育園と同様の補助金を受けることができる。

国の子ども・子育て支援新制度、
消費増税先送りでピンチか

国は「子ども・子育て支援新制度」の施

行により、子育て環境を整備し、子育て支援を拡充するとして、施設整備や運営費など多額の補助を予定していた。

当初予想されていた子育て支援費用は約7千億円とされ、消費税(10%)増税分で購入されることになっていた。いわゆる税と社会保障の一体改革である。

平成27年度に消費税10%とすると税収増は約1兆8千億円との試算であった。このうち2千億円を年金、約9千億円を医療・介護、子育てに約7千億円を支出する予定だった。

しかし、11月18日、安倍首相は消費税の10%への増税は1年半先送りすると発表した。この結果、税収は1兆3千~4千億円に圧縮されるとみられ、子育て支援への配分は4千~5千億円に減りそうだ。もちろん、予定していた低所得高齢者への介護保険料の軽減措置もどこまで実行できるのか、いまのところ分らない。

財源不足の穴埋めは、他の予算を圧縮して捻り出す、国債頼りになる。いずれにせよ、子育て支援への支出は地方自治体だけでは不可能である。女性活用・子育て支援を大きな柱に掲げた安倍内閣である。特段の配慮を期待するものである。

コラム

映画は時代を写す鏡



牡丹

高倉健さんが亡くなった。健さんは私にとっては、昭和残侠伝の寺島清次だ。浅草で昔からの任侠道を貫く神津組と戦後の混乱に乗じて浅草を牛耳るうとする新興暴力団新誠会の対立、神津組2代目が新誠会に謀殺された後、戦争から復員した寺島清次(健さん)が組を継ぎ、新誠会の熾烈な嫌がらせに耐えながら浅草の復興に尽くす。そして露天商の入るマーケットのオープン直前に火をつけられ、耐え続けた清次の怒りは…この構図は歌舞伎『仮名手本忠臣蔵』によく似ている。理不尽・忍耐・屈辱・忍耐・復讐という構図だ。実社会でも理不尽・忍耐まではよくあるが法治国家で復讐することなんて出来ないし、してはいけない。でも、悔しい。そんな庶民の願望を一瞬でも晴らしてくれから、健さんはヒーローなのだろう。殴り込みの道行では「お供しやす」と加勢する池部良、バックに流れる、唐獅子牡丹の様式美は歌舞伎そのものだ。この映画、神津組2代目を演じる伊井友三郎の浅草弁が見事だし、脇役の菅原謙一や敵役の山本麟一もいい。松方弘樹や梅宮辰夫、室田日出男はまだ若い。昭和40年のこの作品に先だって発表されたのが、網走番外地で、翌昭和41年には北島三郎の『兄弟仁義』が封切られた。戦後は昭和26年に黒沢明の『羅生門』が封切られ、長く黒沢の時代が続く。昭和39年の東京オリンピックを控えて時代は変わり、高度成長時代とともに任侠映画があった。

月岡温泉 お座敷遊び 大宴遊会 200人のお客様で大にぎわい

芸妓さんと「お座敷遊び」を楽しんでもらおう、「お座敷遊び」の楽しさを伝えていこうという催し「大宴遊会」が11月9日、月岡温泉・白玉の湯泉慶で開催された。

芸妓さんは主に踊りを披露してお客様をもてなすが、宴席ではお座敷遊びでお客様を楽しませるのが仕事である。しかし、近年舞台での踊りは見られるもののお座敷遊びをするお客様が少なくなった。そこで、月岡温泉開湯百年記念祭実行委員会が2年前から企画して満員札止めの人気を呼んでいるのが「大宴遊会」だ。

宴遊会は月岡芸妓31人総出で、週1回稽古をしているという華やかな歌舞伎舞踊「雑鶴三番叟」で開幕し、古典民謡「相川音頭」、新民謡「月岡小唄」と続き、参加200名のお客様の大きな拍手を浴びた。

その後、白玉の湯泉慶の美味しい食事をいただきながら「お座敷遊び」となった。「お座敷遊び」の中心はいわゆる「拳遊び」である。「拳遊び」はグー・チョキ・パーのようなくみみみ、数を当てる「数拳」がある。「三すくみ拳」で代表的なものに「藤八拳（グー・チョキ・パーの代わりに庄屋・鉄砲・狐）」「虎拳（グー・チョキ・パーの代わりに虎・おばあさん・和藤内）」があり、「数拳」では出した着の本数を当てる「管拳」などがある。いずれも唄と三味線に合わせてにぎやかにやるのが特徴だ。

今回はまず「金毘羅舟々」といって、民謡の金毘羅舟々を唄いながらグーとパーを出し合う「拳遊び」だ。2人が台を挟んで向かい合い、片方が台の上の杯を取ると相手は台の上にグーを出さなければならぬ！取り返すという単純なもの。しかし、これが楽しくて、ギャラリー共々、座敷は大いに盛り上がる。

次は「おまわりさん」といって、2人で太鼓を挟んで立って「おまわりさん」の掛け声のついで太鼓を2回たたいてジャンケンをする。これも単純だが酔っていると上手くできなくて爆笑の渦となる。負けたら「罰杯」といってお酒を飲むのがきまりだ。最後に「投扇興」といって「これ」はテレビCMでも取り上げられたりしてお馴染みだが、桐箱の台座の上に立てられた「蝶」と呼ばれる的へ扇を投げ当てて、落ちた時の形によって得点を競う遊びだ。まず、当たらないのだが、当たっただけで大歓声が上がっていた。

当日はテーブルごとに得点を付け、優勝チームには豪華な景品が贈られた。最後は月岡芸妓総出の「月岡小唄」の輪踊りで締めくくられた。会場の熱気はすさまじく、若い



相川音頭

ある。「拳遊び」はグー・チョキ・パーのようなくみみみ、数を当てる「数拳」がある。「三すくみ拳」で代表的なものに「藤八拳（グー・チョキ・パーの代わりに庄屋・鉄砲・狐）」「虎拳（グー・チョキ・パーの代わりに虎・おばあさん・和藤内）」があり、「数拳」では出した着の本数を当てる「管拳」などがある。いずれも唄と三味線に合わせてにぎやかにやるのが特徴だ。

今回はまず「金毘羅舟々」といって、民謡の金毘羅舟々を唄いながらグーとパーを出し合う「拳遊び」だ。2人が台を挟んで向かい合い、片方が台の上の杯を取ると相手は台の上にグーを出さなければならぬ！取り返すという単純なもの。しかし、これが楽しくて、ギャラリー共々、座敷は大いに盛り上がる。

次は「おまわりさん」といって、2人で太鼓を挟んで立って「おまわりさん」の掛け声のついで太鼓を2回たたいてジャンケンをする。これも単純だが酔っていると上手くできなくて爆笑の渦となる。負けたら「罰杯」といってお酒を飲むのがきまりだ。最後に「投扇興」といって「これ」はテレビCMでも取り上げられたりしてお馴染みだが、桐箱の台座の上に立てられた「蝶」と呼ばれる的へ扇を投げ当てて、落ちた時の形によって得点を競う遊びだ。まず、当たらないのだが、当たっただけで大歓声が上がっていた。

当日はテーブルごとに得点を付け、優勝チームには豪華な景品が贈られた。最後は月岡芸妓総出の「月岡小唄」の輪踊りで締めくくられた。会場の熱気はすさまじく、若い



拳遊び・金毘羅舟々

女性グループも「来年もぜひ来たい」と話し、主催者も「これからは忘年会の季節、温泉情緒あふれるお座敷遊びを普段もリクエスとして楽しんでほしい」と語った。

地方長唄・三味線・鳴り物の「お座敷遊び」はただの余興と違って、芸妓の唄や三味線・鳴り物に合わせた行儀で、非日常的な華やかさが出る。しかし、今芸事でも踊りは出来ても地方（じかた）長唄・三味線・鳴り物の出来る芸妓はめっきり少なくなった。それは何も月岡ばかりではないが、今回の大宴遊会でも三味線はジャズのプロフレアーの伊藤邦晃氏が弾いた。緩急自在の見事な演奏だったが、日々のお座敷では芸妓が演奏しなければならぬ。現在、月岡温泉では三味線・鳴り物の出来る芸妓はいない。インバウンド外国人観光客誘致を進めるには、地方（じかた）の育成が急務である。

「お座敷遊び」はただの余興と違って、芸妓の唄や三味線・鳴り物に合わせた行儀で、非日常的な華やかさが出る。しかし、今芸事でも踊りは出来ても地方（じかた）長唄・三味線・鳴り物の出来る芸妓はめっきり少なくなった。それは何も月岡ばかりではないが、今回の大宴遊会でも三味線はジャズのプロフレアーの伊藤邦晃氏が弾いた。緩急自在の見事な演奏だったが、日々のお座敷では芸妓が演奏しなければならぬ。現在、月岡温泉では三味線・鳴り物の出来る芸妓はいない。インバウンド外国人観光客誘致を進めるには、地方（じかた）の育成が急務である。



地方（長唄・三味線・鳴り物）の稽古の成果をお座敷で披露する古町芸妓・柳都の芸妓さんたち（次回の発表会は新潟市民芸術文化会館。平成27年3月20日予定）

新潟・古町芸妓は株式会社組織、文化継承・地方育成のため補助金投入。新潟市には古町芸妓、300年の伝統がある。多くの名妓を輩出したが、時代の波にはあがえず、最盛期には400人を数えて商都新潟のおもてなし文化を支えたものの、現在は29名を残すに過ぎない。そこで約25年前、古町芸妓を残すため、柳都振興株式会社を設立し、芸妓は会社員になった。柳都所属は現在12名、給料制で社会保険もつく。これで、踊りは若い柳都の「振袖さん」たち、地方は経験豊富なお姐さん方というすみ分けが出来た。しかし、お姐さん方も高齢化し地方が絶えそうになった。そこで、新潟商工会議所の提言で新潟市も「古町芸妓育成支援事業」と銘打ち補助金を支出、柳都の「振袖さん」たちに地方の技術を教え始めた。今春第1回の発表会があり、その後はお座敷で「振袖さん」たちが地方を務めることもある。とくに台湾など外国からの観光客には大評判で柳都新潟の観光振興に貢献している。

月岡温泉もさらに飛躍するために、官民一体で地方を養成すべきではないのか。

<p>蟻塚税務会計事務所 新発田市大栄町 7-1-6 TEL.0254-23-2222</p> <p>飯豊電設工業(株) 新発田市豊町 2-18-5 TEL.0254-24-2134</p> <p>(株)伊藤組 新発田市島潟 1273-1 TEL.0254-22-4176</p> <p>(株)イノウエ 新発田市新栄町 1-3-2 TEL.0254-22-4056</p> <p>(株)岩村組 新発田市大手町 4-3-21 TEL.0254-20-5550</p> <p>SODデザイン 高橋智志 新発田市新富町 1-1-3 ストラピビル2階 TEL.0254-24-5121</p> <p>小野寺税務会計事務所 新発田市大栄町 2-7-7 TEL.0254-22-3497</p> <p>(株)下越道路 新発田市新富町 1-1-5 TEL.0254-23-2296</p> <p>(有)クサカベモーターズ 新発田市五十公野 4836 TEL.0254-22-6311</p> <p>(株)こじまホールディングス 新発田市中央町 3-5-12 TEL.0254-26-3381</p> <p>小林税務会計事務所 新発田市中央町 5-4-27 TEL.0254-22-2705</p> <p>小柳産業(株) 新発田市八幡新田 416 TEL.0254-22-7010</p>	<p>茨木建設(株) 新発田市長畑 284-1 TEL.0254-23-6851</p> <p>篠田労務管理事務所 新発田市新富町 1-5-9 TEL.0254-22-5649</p> <p>新発田建設(株) 新発田市富塚 1942 TEL.0254-27-5711</p> <p>島津印刷(株) 新発田市富塚 1419 TEL.0254-27-2101</p> <p>(株)新和組 新発田市米倉 1287 TEL.0254-28-5011</p> <p>大進電業(株) 新発田市佐々木 1895-9 TEL.0254-21-5000</p> <p>(株)大通 新発田市舟入町 1-12-5 TEL.0254-26-1191</p> <p>新潟ファームサービス(株) 新発田市五十公野 4104-1 TEL.0254-20-3828</p> <p>フジマ舗道(株) 新発田市島潟 4197-3 TEL.0254-26-5030</p> <p>扶桑畜産(有) 新発田市米倉字鳥越 4666-1 TEL.0254-28-5136</p> <p>山田建設(株) 新発田市大友 3856 TEL.0254-25-0700</p> <p>(有)アミックス 新発田市五十公野 4837-6 TEL.0254-23-6817</p>	<p>介護老人福祉施設 陽だまり苑 新発田市岡田 1746-1 TEL.0254-20-3800</p> <p>複合型福祉施設 コンフィ陽だまり苑 新発田市諏訪町1-10-38 TEL.0254-24-1111</p> <p>(株)安田組 新発田市豊町 4 3 39 TEL.0254-24-1761</p> <p>(株)ワゴードライ 新発田市佐々木 3445 TEL.0254-27-2261</p> <p>四季折々の美味 割烹旅館 多奈可や 新発田市稲荷岡 2066 ☎0254-41-2013</p>	<p>はな やす 葬儀 花安 新発田斎場 24時間受付</p> <p>斎場 / 新潟県新発田市荒町 1521 仏事センター / 新潟県新発田市荒町 1490 TEL(0254)22-1320 FAX(0254)24-5156</p>
--	---	---	--

新製品棟の上棟式敢行、 菊水酒造の高度化進む

11月3日、菊水酒造は昨年新築完成した酒蔵「三子蔵」に続き、第2期工事として瓶詰やラベル貼りを行う新製品棟の上棟式を行った。昔ながらのいわゆる「餅まき」も行われ、雨空にもかかわらず、関係者のほかに近所の人たち約400人が詰めかけた。

神事に続いて、棟札の記名、記念のポルト締め、四方のお浄めのおと、「二階堂新築田市長の祝辞、高澤大介社長の謝辞、お祝いの木遣り披露に続いて、懐かしい「餅まき」では子どもたちの歓声が響いた。

菊水酒造は明治14（1881）年初代節五郎氏によって土地の造り酒屋として出発した。二代目俊太郎氏は千石酒屋に育て、三代目徳二郎氏は早逝、四代目英介氏が跡を継ぐ。英介氏は「進取の精神」で規模拡大を目指すも昭和39（1964）年の新潟地震と



ポルトを締める高澤大介社長



「見て見て、大漁だよ〜」
「おなごしょにはかなわね」

菊水 白
スマートパウチ 1,500ml

光と空気をダブルブロックして酸化を防ぐので、最後の1滴まで美味しさが変わりません。



「餅まき」に集まった近所の方々

に2年連続の下越水害で壊滅的な被害を受けた。しかし不屈の闘志で昭和44（1969）年現在地に新蔵を建設、3年後には全国を席巻する「ふなぐち菊水一番しほり」を発表した。その後、菊水の辛口「無冠帝」と、高品質ながら安価な日本酒を世に送り出した。「進取の精神」は五代目大介氏にも引き継がれ、昨年は日常酒である菊水 白のスマートパウチ、つまりピル様のハンドバッグ仕立てを発売して大ヒットさせるとともに、米国等に日本文化・日本食とともに日本酒を売り込み大きな成果を上げている。

やはり温かかった『みぞれ』 待つ人のいる哲三の心象風景

今春の「竹久夢二×落谷虹児」詩と挿画の世界」が開館以来の入場者数を記録したのに続いて11月末まで開催中の「佐藤哲三展」晩年の風景も好評だ。11月20日現在で約800人の入場者を数えたという。こちらの意義は日本洋画史上屈指の名作『みぞれ』が29年ぶりに里帰りしたことはもちろんだが、晩年の5年間に描かれた蒲原・庄内平野の風景12点に特化された展覧会であることだ。

会場を訪れる人のほとんどは地元の人で、「このタモノキはうちの木だと言った人が何人もいました」（長谷川施設長）というほど、新築田人にとっては懐かしい風景なのだ。

あらためて『みぞれ』を観ると盛り上がるほど、どちらか強い厚塗りのタッチで、大地にへばりつくような黒い家並に灯る朱色の明かりが確認できたし、「黒い煙突は太平洋ニッケル」のものではないか（小見秀男先生）という。図版で観るのは異なり、数々の発見があり、圧倒的な迫力と雪国の温かさを感じることができた。ご覧にならない方はぜひ見て欲しい。「残雪」「帰路」なども見である。落谷虹児記念館 今月末まで。

落谷虹児の代表作、パリで再び展示か

来月5月19日〜30日まで、パリの日本文化会館で、落谷虹児展を開催する計画が持ち上がっている。計画を進めているのは落谷虹児の三男の落谷龍夫さん（80）だ。

落谷虹児は27歳〜31歳までの5年間パリに留学し、当時薩摩治五郎（通称・バロン薩摩）の支援を得て大活躍していた藤田嗣治あるいは東郷青児らの紹介でサロンに出品したり、異例とも言える個展を開催したりした。現在、落谷虹児記念館が所蔵する、柘榴を持つ女」はそのとき出品されたものだ。パリで発表された作品の多くは所在不明となっており、今回の展覧会はそれら所在不明の落谷作品を探る目的もある。

なお、複数のテレビ局がドキュメンタリー制作に名乗りをあげている。



佐藤哲三『みぞれ』1953年・神奈川県立近代美術館寄託



落谷虹児『女』1927年・所在不明



落谷虹児『柘榴を持つ女』1927年

お歳暮フェスタ

11/22(土) 11/30(日)

プレミアム 黒川産コシヒカリ

ルレクチェ販売開始!!

農家の手づくり切餅

農家の直売所

とんとん市場

新発田店 9:00~18:00
新発田市荒町1480
0254-20-2229

松崎店 9:00~19:00
新潟市東区新松崎1-6-14
025-274-2229

福祉のこれからを話し合う

TALK BRUT

トーク・ブリュット

迫 一成 保田 健太郎 関根 正隆

誰もが自分らしく彩りのある暮らしを送ることができる社会を目指して、日常を楽しむという視点での講演会と3人で話し合う鼎談を行います。

新潟の障がい者福祉施設と商品の共同開発などをやっているヒッコリースリートラベラーズの迫一成さんによる講演「はじめること、つづけること、であること」と、迫さん、のぞみ工房の保田健太郎さん、長徳寺住職の関根正隆さんによる鼎談「福祉の世界でいま何が？楽しむ人たちが増えている！」

平成26年12月11日(木) 18:00 - 20:30

会場 敬和学園大学 大教室

参加費=無料 申込み=不要 定員=200名
主催=新発田市 共催=新発田市自立支援協議会・敬和学園大学

【問合せ】新発田市社会福祉課 障がい支援係(高橋・手嶋)
Tel: 0254-22-3101(内線1152)
mail: hk-takahashi@city.shibata.lg.jp

2万票の大差をつけて 新発田市市長に二階堂氏再選

新発田市
市長選挙

11月16日(日)投票の新発田市市長選は無所属現職の二階堂馨氏(62)が2万4千134票を獲得し、無所属新人の三村晋一氏(68)の4千715票に約2万票の大差をつけて再選された。二階堂氏は前回の投票数2万1千173票から約3千票上積みし、得票率は約80%だった。当日の有権者数は8万3千315人、投票率は35・65%と前回の65・47%の約半分まで過去最低だった。

これは4年前の市長選挙が元紫雲寺町長鬼島正之氏と前県議会議員佐藤浩雄氏(当時)・三村晋一氏の4氏が立候補しての激戦だったのと異なり、今回は二階堂氏・三村氏の他に立候補者がなかったこと、目立った争点がなかったこと、1期目の二階堂市政に大きな失政がなく一定の評価を得ていたこと、

よって事実上の信任投票となり、市民の関心が低かったためと指摘されている。また、二階堂氏が新発田市の人口10万人維持を掲げて数値目標入りの具体的な政策を提示したことへの支持もあったとみられる。

低投票率に対して陣営幹部は「目立った争点もなく低投票率は予想通りでしたが、選挙運動によってやや回復させることが出来たと思います。また、選挙戦を通じて二階堂さんの今後の政策を市民の皆様にお訴える機会を得たことは今後の市政運営を考えると有意義なことでした」と前向きにとらえている。しかし、事実上の信任投票だったことに対しては「公約では100万人観光の実現など具体的な数値目標も掲げて信任を得たわけですから、これは何としてもやり遂げてもらわなければなりません。重い責任を負ったとも言えるわけで、本人に

はその自覚を持って次の4年間の市政運営にあたってほしいと考えています」と注文を付けた。

前回市長選挙(689票)・県議会選挙(3千253票)・衆議院議員選挙(4千75票)と連続しての立候補で知名度を上げた三村氏は2度目の市長選挑戦だった。手づくりのほりに「財政再建」の文字を掲げ、選挙ポスターも貼らず辻立ち中心の独自の戦いだった。今回の公約は「市長報酬ゼロ、市職員の給料5%カット、駅前複合施設の建設などの不要不急のハコモノ建設中止などによる財政再建」で、「辻立ちでの手応えはよく、1万票はいくと思った」と語ったが、得票は15%強に留まり、批判票の受け皿になることはできなかった。

二階堂市政2期目の課題は 確かな実績をあげる
当選後、二階堂馨氏は選挙戦を通じて市民の皆様には全国的な人口減少のなかで新発田市の人口減にストップをかけ、10万人都市新発田を維持して、活力ある新発田にしたい、活力ある新発田を次世代の子どもたちに贈りたいと訴えてきました。そのために『産業振興』『雇用拡大』『少子化対策』『子育て支援』『教育の充実』『学力の向上』を3本柱にすえて具体的な政策を展開していくわけですが、その政策が信任を得たものと受け止めています。投票率が前回の半分という状況のなかで得票を大幅に伸ばせたこと、得票率も8割を超えたことはありがたいことですが、嬉しさよりも責任の重大さに覚悟を新たにしているところだとその心境を打ち明けた。また、「政策実行に

あたっては、財政的にも困難があるという、他の自治体に先駆けての施策もありますので、よほど頑張らなければならないと思っています。私はもちろん実行部隊である市職員にも難儀をかけると思いますが、新発田市のためにともに頑張ってもらわなければなりません。今までは野球に例えて空振りばかりは見逃しは許さないと積極性を求めてきましたが、2期目は堅に出る、出たら進ませ、ヒットを打って得点する。結果を出すことを求めなければなりません。市職員の一層の意識改革を促すことになるでしょう」と抱負を語った。

施策実現の環境は厳しい。
二階堂氏の覚悟が問われている
人口減ストップ対策として二階堂氏が語る中心にあるものは農業の活性化・ブランド化、とくにその前提となる基盤整備の進捗は欠かせないとし、農業以上に多くの雇用を生むものとして、食品加工業の企業誘

致と高度化支援を掲げた。現食品工業団地に隣接して工場団地を造成し、4年後には少なくとも500人の新規雇用を確保するとした。また、観光誘客でも旅行代理店などとタイアップして具体的な観光商品を開発販売して、4年後には年間100万人観光を達成するとしている。さらに、新市庁舎や駅前複合施設を起爆剤としてイベントを常態化し、まちなかの「賑わい創出」につなげるという。これらはハード面の整備は出来たとしても、ソフト面、運用には極めて高度な専門性が要求される。また、子育て支援策では、その先進性と素早さで県のごも政策担当者から高い評価を受けるものの、2期目の目玉政策である「かかりつけ保健師制度」はまだ制度設計の段階である。交通至便で地価も安いことから富塚町地区では他自治体から多くの転入者が続いているが、同時に待機児童拡大というジレンマを抱えた。若い夫婦が転入すれば待機児童が増えるのは必然である。本紙1頁にその対策を報じたが、待機児童対策が待ったなしの課題として浮上した。学力の向上には人的投資が必要であるが、健全財政を維持したままそれが出来るのか。二階堂市政2期目を取り巻く環境はやさしいものではない。二階堂氏の舵取りが注目される所以である。

師走の衆議院議員選挙12月2日公示、14日投票

新発田市市長選挙に続き、衆議院が11月21日に解散され、臨時閣議で12月2日公示、14日投票と決まった。安倍信三首相は、アベノミクスを前に進めるか、止めるのか、それを問うとしたが、同時に消費税率10%への引き上げを1年半先送り決定に伴い、税制に重大な変更を行った以上、選挙をしなければならぬと付け加えた。

新発田市を含む新潟3区からは民主党前職の黒岩宇洋氏(48)と自民党現職の齋藤洋明氏(37)とが立候補を表明、それぞれ11月22日、23日に事務所開きをした。黒岩氏は

「アベノミクスは地方に恩恵をもたらしていない。地方のために農業、公共インフラ、社会保障の充実を訴える」とし、齋藤洋明氏は2年間、隔々まで回ってこの地方の実情は理解できた。地方の課題を中央に直結させ、地方を豊かにしたい」と抱負を述べた。3区では共産党も新人の伊藤誠氏(40)を擁立する。アベノミクス・円安で疲弊した地方の中小企業救済や家計支出の増大に苦しむ庶民救済のために消費税増税に反対し、非正規雇用の正規化対策や格差是正を訴える。

創作フランス料理 モントルー

食べる前から感動！
リッチでお得な新発田フレンチ

コース料理がメインのこちら。「ランチでコース？」と二の足を踏まないで。秋冬の季節限定特別メニューは乾杯酒から始まりお食事前のお楽しみ、前菜、メインからデザート、ラストのドリンクまでの全8品のコースが2,000円(税別)。旬の食材の味を見事に引出し、絵画のように盛られた一皿一皿はランチとは思えないほど豪華で、運ばれてきた時から感動に包まれる。

夜も同コースが同じ値段で供されるほか、エスカルゴも頂ける本格的なディナーコースもご用意。目で味わい、料理のそこそこに隠されたシェフの熟練の味さばきをお得にリッチに味わえる。こんなお店を見逃す手はない。

創作フランス料理 モントルー
0254-26-1526
住/新発田市中央町2-4-15
営/11:30~14:30(LO) 17:30~20:30(LO)
休/不定休 収/20席(パーティーは最大70名)
P/4台

単に美味しいではなく、見て、食べて、感動を与える料理を心がけるシェフ鈴木敏広さんがすべてを料理するフレンチレストラン



4.5.メインディッシュは、スコットランド産サーモンのグラブラックス・ピーツのピュレといくらを添えて、または、フランス産鴨胸肉のロティ、甘酸っぱいきのこソースでのどちらか 6.お食事前のお楽しみは、ブラックキャビア、スモークサーモン、カリフラワーのムース 7.常にお客様の「快適」をサポートする高橋啓志さん 8.知っている人は県内全域、遠くは東京や千葉からも訪れる

読者モニタープレゼント

モンルーお食事券(1,000円分)

本紙感想・ご意見、住所・氏名・電話番号を明記の上、表紙左上の住所宛までハガキにてご応募下さい。抽選で5名様に引換え券を差し上げます。

平成26年12月25日(木)必着



1.2旬の野菜のポタージュスープとチーズのムースが内に隠れたデザートは、その彩と姿に魅了される 3.あさりを中心に数種の貝から旨味をひきだしたジュレにハマる前菜「花冠仕立ての彩り野菜サラダ」は手間暇かけた逸品